



平成18年3月21日、春の茶会で接待を勤めて頂いた方々
後列左から西郷明美さん、谷山よし子さん、河合久子さん
前列左から白井百合子さん、岡田あさ子さん、大木則子さん、加藤瑞枝さん

四奉請（しぶじょう）

浄土宗のお経の続き。「三宝礼(さんぼうらい)」（[18年3月号](#)に掲載）の次の「四奉請(しぶじょう)」の文は、

奉請十方如来(ほうぜいしほうじょらい)入道場散華樂(じとうちょうさんからく)
奉請釈迦如来(ほうぜいせきやじょらい)入道場散華樂(じとうちょうさんからく)
奉請弥陀如来(ほうぜいびたじょらい)入道場散華樂(じとうちょうさんからく)
奉請観音勢至諸大菩薩(ほうぜいかんにんせいししよたいほさ)入道場散華樂(じとうちょうさんからく)

の4行です。字の発音は漢音(かんおん)でします。(他の偈文は呉音(ごおん)です)

1行目の奉請十方如来入道場散華樂

読み 請じ奉る十方の如来よ。道場に入りたまえ。散華樂

意味 十方の如来にお願いいたします。どうぞ道場にお入り下さい。花を散らしてお迎えいたします

2行目の奉請釈迦如来入道場散華樂

読み 請じ奉る釈迦如来よ。道場に入りたまえ。散華樂

意味 釈迦如来にお願いいたします。どうぞ道場にお入り下さい。花を散らしてお迎えいたします

3行目の奉請弥陀如来入道場散華樂

読み 請じ奉る弥陀如来よ。道場に入りたまえ。散華樂

意味 阿弥陀如来にお願いいたします。どうぞ道場にお入り下さい。花を散らしてお迎えいたします

4行目の奉請観音勢至諸大菩薩入道場散華樂

読み 請じ奉る観音勢至諸の大菩薩よ。道場に入りたまえ。散華樂

意味 観音菩薩、勢至菩薩、諸諸の大菩薩にお願いいたします。どうぞ道場にお入り下さい。花を散らしてお迎えいたします

平成18年度 総代会華頂婦人会役員名簿

総代会

大総代

市場 岡田 正八さん

中村 大木 茂弥さん

大西 加藤 勝久さん

市場 谷山 勝昭さん

市場

福井 理二さん

谷山 一さん

岡田 光可さん

白井 幹二さん

鈴木 克正さん

中村

西濱 剛司さん

大木 和味さん

大西

華頂婦人会

役員

会長 岡田 さとえさん(市場)

副会長 西郷 公子さん(中村)

谷山 よし子さん(市場)

会計 西郷 雪枝さん(中村)

市場

杉浦 光子さん

白井 佐知子さん

清水 カナ江さん

岡田 正枝さん

神山 利枝さん

谷山 ふじ江さん

白井 マツ子さん

杉浦 秀子さん

中村

福井 昭治さん
加藤 千恵夫さん

公文

杉浦 重夫さん
西島 司郎さん

松島

鈴木 竹松さん
谷山 渡さん

三郷

河合 俊行さん
河合 成育さん

東脇

牧野 克己さん
藤田 久夫さん

外神

杉浦 四郎さん

清須

牧野 俊次さん
中西 浩康さん

市内

西郷 隆治さん

西濱 美須子さん
杉浦 きく子さん
牧野 洋美さん
大木 久代さん

大西

今泉 千代栄さん
福井 千代子さん
芳賀 友子さん

公文

牧野 房子さん
大木 育永さん

松島

谷山 俊子さん
鈴木 やす子さん

三郷

岡田 隆子さん
岡田 秀美さん

東脇

河合 節さん
牧野 かつ子さん

外神

杉本 恵子さん
杉浦 はる枝さん

清須

牧野 富子さん
牧野 光恵さん

800年前の法然上人

今から800年前、元久3年(西暦1206年)の2月、法然上人の周辺ではどのような事があったのでしょうか。蔵人頭(くろうどのとう)という役であった藤原長兼(ふじわらのながかね)の日記「三長記(さんちょうき)」によると、4月25日に九条良経(くじょうよしつね)公の満中陰の法要が勤められました。導師を聖覚僧都(せいかくそうず)がなされたとあります。他の資料によると、3月7日、九条兼実公の御次男で摂生であられた良経公は38の若さで突然亡くなられたとのことでした。

良経公の父君、九条兼実公は、公の日記「玉葉(ぎょくよう)」によると、文治5年(西暦1189年)8月1日に法然上人を招いて往生のことについて談じたと記載されています。以来、法然上人と九条家との結びつきは深くなり、建久2年(西暦1191年)には兼実夫妻が法然上人より受戒され、兼実公の娘で後鳥羽院の中宮になられた任子(にんし)(後の宜秋門院(ぎしゅうもんいん))も法然上人より受戒さ

れています。そして、兼実公は建仁2年(西暦1202)に法然上人に随って出家なされました。その4年後、将来を託した息子に先立たれた兼実公の悲しみは如何ばかりかと御拝察されます。

誕生寺・法然寺・十輪寺と渦潮～法然上人霊場1番・2番・3番札所

法然上人が生まれた地(岡山県)・法然上人流罪のとき四国で布教なされた地へ(香川県・兵庫県)。途中鳴門の渦潮観光。

日時

平成18年5月29日(月)～30日(火)察順院を6時30分に出発

帰路到着

20時00分予定

費用

25,000円

募集人数

25名(中型サロンバス)予定人員になり次第締め切ります。

行程

1日目

高林寺→普仙寺→察順院→豊川IC→津山IC→誕生寺(1番札所)→院庄IC→瀬戸大橋→善通寺IC→温泉・ホテル琴参閣(泊)

2日目

ホテル→法然寺(2番札所)→渦潮見学→淡路ハイウェイオアシス(昼食)→明石海峡大橋→十輪寺(3番札所)→高砂西IC→豊川IC→豊橋

その他

歩く距離は少ないですが、歩きやすい服装で参加してください。御朱印希望の方は所定の申込用紙に○をつけて下さい。

関連リンク

[誕生寺](#)(1番札所)

[法然寺](#)(2番札所)

法然上人三河二十五霊場参拝参加者募集

日時

平成18年6月23日(金)

午前7時出発・午後5時30分帰着

日程

普仙寺 (午前7時)

豊橋市・悟真寺 (午前7時30分)

田原市・栖了院 (午前9時)

田原市・真如寺 (午前10時)

昼食 (午前11時30分)

御津町・大恩寺 (午後2時)

豊川市・光明寺 (午後3時)

新城市・大善寺 (午後4時)

普仙寺 (午後5時30分)

費用

バス代・昼食代・朱印代 合計7,000円

申込

所定の申込用紙に必要事項を記入して普仙寺へ提出してください。

定員

40名

締切

5月31日(火)

(定員になり次第締め切らせて頂きます)

春の茶会

去る3月21日、春彼岸会の日、檀信徒会館で春の茶会を開催しました。

家族連れで参加して頂きました。ありがとうございました。



寺行事案内

土曜礼拝（どようらいはい）

毎週土曜日 午前8時30分～9時

礼拝を含むお勤めです。本家、新家の別なく、どなたでもお参り下さい。

月並法要（つきなみほうよう）

平成18年5月8日（月） 午後7時より

年回忌の祥月にあたる方のご回向をいたします。

花まつり（はなまつり）

平成18年5月8日（月） 午後7時より

お釈迦さまのお誕生をお祝いします。
旧暦4月8日を一月遅れで行います。